

## 指定管理者制度活用事業 評価シート

### 1. 基本事項

施設名称	くさぶえの家	評価対象年度	平成22年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人川崎市社会福祉事業団 ・代表者名 松本 紘 ・住所 川崎市中原区3丁目245番地	評価者	障害計画課長
指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日	所管課	健康福祉局障害保健福祉部 障害計画課

### 2. 事業実績

利用実績	生活介護（定員24名）契約者数 24名（平成23年3月31日現在） 自立訓練（定員 6名）契約者数 6名（平成23年3月31日現在） 地域サービス事業【短期訓練】延利用者数43名、【自閉症者療育実践講座】180名参加 等																																					
収支実績	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">収入</th> <th colspan="2">支出</th> <th rowspan="2">収支差額</th> </tr> <tr> <td>就労支援事業活動</td> <td>4,863,213円</td> <td>就労支援事業</td> <td>4,756,745円</td> <td rowspan="7">6,512,333円</td> </tr> <tr> <td>受託加工事業</td> <td>4,863,213円</td> <td>福祉事業活動</td> <td>98,805,850円</td> </tr> <tr> <td>福祉事業活動</td> <td>105,211,715円</td> <td>人件費</td> <td>62,508,976円</td> </tr> <tr> <td>自立支援費等</td> <td>62,731,498円</td> <td>事務費</td> <td>13,839,090円</td> </tr> <tr> <td>経常経費補助金</td> <td>41,546,134円</td> <td>事業費</td> <td>3,789,670円</td> <td>※指定管理料</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>934,083円</td> <td>経理区分間繰入金</td> <td>18,668,114円</td> <td>40,348,000円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>110,074,928円</td> <td>合計</td> <td>103,562,595円</td> <td></td> </tr> </table>	収入		支出		収支差額	就労支援事業活動	4,863,213円	就労支援事業	4,756,745円	6,512,333円	受託加工事業	4,863,213円	福祉事業活動	98,805,850円	福祉事業活動	105,211,715円	人件費	62,508,976円	自立支援費等	62,731,498円	事務費	13,839,090円	経常経費補助金	41,546,134円	事業費	3,789,670円	※指定管理料	その他	934,083円	経理区分間繰入金	18,668,114円	40,348,000円	合計	110,074,928円	合計	103,562,595円	
収入		支出		収支差額																																		
就労支援事業活動	4,863,213円	就労支援事業	4,756,745円		6,512,333円																																	
受託加工事業	4,863,213円	福祉事業活動	98,805,850円																																			
福祉事業活動	105,211,715円	人件費	62,508,976円																																			
自立支援費等	62,731,498円	事務費	13,839,090円																																			
経常経費補助金	41,546,134円	事業費	3,789,670円	※指定管理料																																		
その他	934,083円	経理区分間繰入金	18,668,114円	40,348,000円																																		
合計	110,074,928円	合計	103,562,595円																																			
サービス向上の取組	・市内唯一の自閉症専門施設として、自閉症障害に配慮した支援で個別のニーズに対応したプログラムを実施しており、行動障害の改善、社会性の向上を図っている。																																					

### 3. 評価（評価段階:5～1,標準:3,加点割合:5→100%,4→80%,3→60%,2→40%,1→0%）

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	利用者への支援	利用者に対する支援を着実に実施しているか	10	4	8
		利用者の障害特性に応じた個別支援等を実施しているか			
	事業成果	基本協定に規定する業務の範囲を適切に実施しているか	10	4	8
		指定管理施設としての事業目的を達成することができたか			
(評価の理由) ・利用者1人につき4回のケース検討を実施して、計画の進捗について確認し、個々のニーズに沿った支援を行っている。 ・生活介護については、著しい行動障害が生じている利用者が多い中、向かい合った日中の支援を実施し、自立訓練については、生活スキル向上を目的とした宿泊訓練や調理実習等を実施している。					
収支状況	支出状況	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	3	3
		支出に見合う効果等が図られているか			
	収入状況	計画通りの収入が得られているか	5	4	4
		条例に基づく利用料等を適切に徴収しているか			
適切な会計手続	会計基準に基づく会計処理がなされているか	5	4	4	
	事業収支に関して適正な会計処理が為されているか				
(評価の理由) ・安定した給付費の収入を得ており、経営状態は大変安定している。 ・予算に沿った支出がなされており、執行状況及び財産状況について、適正に処理されている。					
サービス体制	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	3	6
		利用者への支援を適時かつ十分に行っているか			
	サービス向上への取組み	現状分析、課題把握等を常に行っているか	5	3	3
		サービス向上に向けた取組みがなされているか			
	利用者の意見・要望への対応	意見・要望の収集方法を確立しているか	5	3	3
		利用者からの要望や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか			
(評価の理由) ・利用者の意欲や技量を考慮した作業班を編成し、協力体制の意識が持てるような分担した作業を実施している。 ・地域サービス事業として、短期訓練、くさぶえ文庫等、自閉症者療育実践講座を実施し、同講座では「広汎性発達障害における医療の役割」をテーマに180名の参加を得ている。 ・利用者から相談を受ける際には、障害特性に配慮した方法（絵カード、文字など）で対応している。					

組織管理体制	適正な人員配置	必要な人員が必要な場所に適切に配置されているか	5	3	3
	連絡・連携体制	所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修等が行われているか	5	4	4
	安全・安心への取組	事故、犯罪、災害等から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	4	4
		緊急時の連絡体制を構築しているか			
	コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	3	3
職員の労働条件・労働環境	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備されているか	5	3	3	
(評価の理由) ・合築施設の末長こども文化センター『わくわくプラザ』のスタッフに自閉症療育の勉強会を開催し、自閉症者への技術支援についてアドバイスを行った。 ・療育指導相談員が参加する個別処遇会議を開催し、助言を受けている。 ・事故の発生時には、施設の「くさぶえの家事故対策フロー」に基づいて対応している。					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	5	3	3
	管理記録の整備・保管	業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか	5	3	3
	清掃業務	施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか	5	3	3
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	5	3	3
(評価の理由) ・警備委託については、合築の末長こども文化センター(指定管理)にて行っている。 ・各種保守、点検等についても適切に行われている。 ・安全で快適な環境を提供するため、整理整頓、換気、採光などの環境整備に努めている。					

#### 4. 総合評価

評価点合計	68	評価ランク	C
-------	----	-------	---

評価点合計:100点満点,標準点:60点

評価ランク:A~E,標準: C,A→90点以上,B→80点以上90点未満,C→60点以上80点未満,D→40点以上60点未満,E→40点未満  
 A→特に優れている,B→優れている,C→適正である,D→改善が必要である,E→問題があり適切な措置を講じる必要がある。

#### 5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

- ・自閉症者に対する支援については、市内の中で指導を行う立場にあり、地域に暮らす自閉症者・家族に対する相談や一時的な受け入れなどの実績・役割について評価を得ている。
- ・労働意欲や集中力・持続力の養成を目的として、軽作業(ボルコン解体、ホールペーン組み立て等)を取り入れた支援を行っている。

#### 6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

- ・要望・苦情対応について、利用者への不適切な行為の報告があるが、職員意識の改善及び倫理の向上を目的とした取り組みを積極的に行い、適切な利用者支援に努めること。
- ・本市唯一の自閉症者専門機関として重要な役割を担っている。利用者本位の創意工夫したサービスの提供を行うこと。
- ・利用者及び家族からの意見・要望については、満足度調査を実施するなど、工夫した方法でニーズを把握し、サービスの改善に繋げること。